

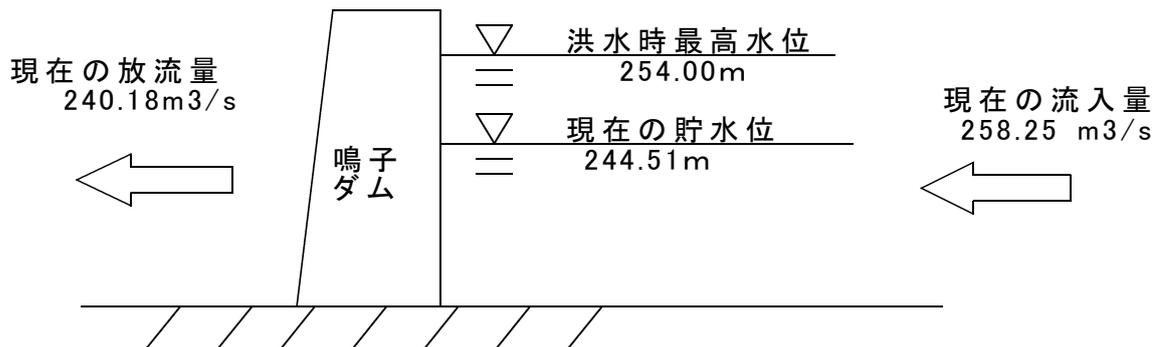
降雨に伴うダム防災情報（第1報）

鳴子ダム管理所では、低気圧に伴う降雨により、流入量の増加が予想されることから、令和4年7月16日0時10分に災害対策支部「注意体制」に入りました。また、同日250m³/sを超えたことから、2時20分「警戒体制」を設置しました。

1. 鳴子ダムの現況

7月15日2時30分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位	標高244.51 m
ダム流入量	258.25 m ³ /s
ダム放流量	240.18 m ³ /s
貯水率	45.8%
流域平均時間雨量	9.4mm（1～2時）
流域平均累計雨量	185.6mm



2. 被害及び復旧状況

現在、確認されている被害等はありません。

3. 今後の見通し

降雨により、ダム流入量がさらに増加する見込みです。

今後の気象状況によっては、防災操作によりダムからの放流が増加する場合があります。

このため、下流河川では水位が上昇するおそれがありますので、今後の情報に注意してください。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
管理所長 櫻井 隆広
専門官 岩渕 直喜
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855